

令和4年5月14日(土)

〈みんなの作った俳句〉

③◆ 雨ゆられひとりぼっちのやなぎの木  
ひよどりと雨のがつしようコンサート

小二 あびるななえ

うじゃうじゃとパレードしてるかえるの子  
ささのはがかさですよーと言っている

小二 植木葵

うの花の白い花びらいっぱい  
かえるの子ささのはっぱでつかまえる

小二 倉本芽依

風ふかすがっかりしているこいのぼり  
こいのぼり空と仲よくおよいでいる

小三 内田愛乃

こいのぼりたてにつられてそらみてる  
こいのぼり東京タワーとひかってる

小三 黒川せん

花びらでおたまじやくしをすくったよ  
芭蕉の花びらかたくておもいゴムみたい

小三 高橋慶多

たけのこさんいなくなったら竹になる  
つう学路やねにいっぱいこいのぼり

小三 竹内晴香

うの花の白いかいだんへんしんす  
はやすぎてつかまえられずかえるの子

小三 前蘭恵実

うじゃうじゃとおたまじやくしがおよいでる  
母の日に手がみとしおりをプレゼント

小三 わたなべあん

のろろと歩くなめくじ一休み  
プニプニのタピオカみたいかえるの子

小四 酒井美遥

雨の中なめくじノロノロ一直線  
蛙の子兄弟そろってぼうけん中

小四 日原紗英



◇③ 鯉のぼりエサをもとめて口あける  
小学生玉まく芭蕉は漁道具

小四 三好永毅

☆◇ なめくじが句碑によりせいいうこいてく  
ゆかたきてちよっぴり早く祭り気分

小五 山浦春奈

⑤☆◇ うの花が雨にうたれる庭の朝  
水の中おたまじやくしが何びきも

小五 山口凜太郎

登龍門天を目がけるこいのぼり  
藤の花輝くむらさき降り注ぐ

小六 坂元琢己

☆◇⑥ 来る皐月田圃は緑木も緑  
空をさす玉巻く芭蕉は神の剣

小六 高橋稜功

かとすくい玉巻く芭蕉逃げられて  
芭蕉の葉傘の代わりのトトロかな

小六 滝川晴迪

卵の花は水音のでる鈴の花  
葉から垂れ水におどろく蛙の子

小六 日原千智

④◆ 蝌蚪すくい遊び心がよみがえる  
鯉のぼり長くかざった一週間

小六 渡辺恵麻

講師選

☆阿部郁恵 選・◆疋田丈晴 選

◇五六八我楽 選

※希望により作者の氏名の記載が無い場合があります。